

山形県鶴岡市の湯野浜温泉にて「湯野浜ヘルスツーリズム」を実施 ～労働と余暇を組み合わせた長期ステイによる新しい温泉での過ごし方の構築を目指します～

ANA あきんど株式会社庄内支店（所在地:山形県酒田市 支店長:前田 誠、以下「ANA あきんど庄内支店」）は、湯野浜 100 年株式会社（※1）（所在地:山形県鶴岡市 代表取締役:五十嵐 浩、以下「湯野浜 100 年」）とともに、湯野浜温泉（※2）への来訪者を対象にした「湯野浜ヘルスツーリズム」を展開します。



※写真は湯野浜温泉イメージ

「湯野浜ヘルスツーリズム」は、経済産業省による「令和 5 年度ヘルスケア産業基盤高度化推進事業（ヘルスケアビジネス創出推進等事業）地域ヘルスケアビジネス水平展開等推進事業」の一環として展開するもので、山形県鶴岡市湯野浜温泉において、労働と余暇を組み合わせた長期ステイによるストレスチェック等を行い、温泉での滞在が心身に対してどのような影響を与えるかを実証事業とし、新たなツーリズムの仕組みづくりとその効能を評価するものです。

この展開は、現代の新たな湯治の仕組みを構築することを目的とし、ヘルスツーリズムの確立によって、長期的に温泉街に関わる滞在者が増えることで、温泉街への経済的寄与、関係人口の増加によるまちの活力向上を目指します。

実証事業は、10月10日（火）～11月30日（木）の期間中、7泊8日の日程で湯野浜温泉の旅館に滞在いただき、1日4時間の旅館での仕事（食事の配膳やチェックイン・アウト、駐車場案内等）を行い、その他の時間は温泉や自然、街の散策、サイクリングなど余暇としての自由時間を楽しんでいただきます。滞在中のストレスチェックにより、温泉での長期滞在が自身の健康にどのような効果があるのかを知り、今後の健康維持・推進に役立てていただきます。

ANA あきんど庄内支店は、今後も湯野浜 100 年と連携し、温泉地における、新しい旅の形と健康のあり方の仕組みづくりを行っていくとともに、湯野浜温泉地域から様々なイノベーションを起こしていくことができるよう努めてまいります。

（※1）湯野浜 100 年株式会社

湯野浜 100 年株式会社は、山形県湯野浜地区の「海・白浜・温泉」を環境資産に「健康・仕事・体験」を掛け合わせ、これまでも、今も、これからも、100 年続くまちづくり目指して活動している地域会社です。

（※2）湯野浜温泉

湯野浜温泉は、山形県鶴岡市の庄内空港から車で約 15 分の距離に位置しており、目の前に広がる日本海と白浜、そして開湯 1000 年の歴史を持つ温泉街です。山形の精進文化には欠かせない最終行程である精進落としの温泉郷のひとつでもあり、古くから身も心も癒す温泉として人々に愛されてきました。

湯野浜ヘルスツーリズム 概要

【実施期間】

2023年10月10日（火）～11月30日（木）の期間中、連続した7泊8日（希望する日程）

【宿泊先】 以下のいずれか ※宿泊先や働く場所は、事務局で振り分け・指定いたします

- ・亀や （住所：山形県鶴岡市湯野浜1丁目5-50）
- ・竹屋ホテル （住所：山形県鶴岡市湯野浜1丁目9-25）
- ・遊水亭 いさごや （住所：山形県鶴岡市湯野浜1丁目8-7）

【お仕事体験（一例）】 ※参加者の希望を伺い、事務局でも調整し決定いたします

- ① 7時～11時（4時間）：朝食・チェックアウト
- ② 9時～13時（4時間）：清掃
- ③ 14時～18時（4時間）：駐車場案内・チェックイン
- ④ 17時～21時（4時間）：配膳

【募集人数】

10名

【費用】

宿泊費：1日4時間宿泊施設にて働いていただくこと、ストレスチェックにご協力いただくことで無料となります。

（宿泊：1人1部屋/ストレスチェック：事前事後アンケート、毛髪（事後）と唾液（事前、毎日2回）の採取）
ご負担いただくものは以下の通りです。

交通費：ご自宅からJR鶴岡駅、もしくは庄内空港までの往復交通費（JR鶴岡駅、庄内空港⇄宿泊先は送迎あり）

食費：滞在期間中の食事の提供はございません。各々でご用意いただきます。

アクティビティ体験費：余暇の時間に行うアクティビティに関する費用はご自身のご負担でご参加いただけます。

（レンタサイクル・サウナ利用料金、近隣見学施設入館料金等）

【参加条件】

- ・7泊8日連泊して参加できること
 - ・ストレスチェック（事前事後アンケート、毛髪（事後）と唾液（毎日2回）の採取）、健康状態や睡眠状態を測定するためのFitbit（無償提供）を活用した活動情報（睡眠等）の提出に協力が可能なこと
- ※データ結果は参加者個人にお返しいたします

【申し込み】

事務局にお問合せください。または、WEBサイトをご確認ください。<https://yunohama.hp.peraichi.com/>

【事務局】 株式会社 バトン 電話：050-6861-6373 メールアドレス：yunohama@baton.asia

【主催】 湯野浜100年株式会社

【協力】 ANA あきんど株式会社、株式会社バトン、アールアンドディーアイスクエア株式会社、株式会社イヴケア、株式会社ヒューマノーム研究所

以上